■網走かわまちづくり検討会

■網走かわまちづくり検討会の開催状況

網走かわまちづくり計画に対して、網走市内で様々な活動をされている方々からご意見をいただく場として、網走市が「網走かわまちづくり検討会」を設置しました。

現在までの開催状況は以下の通りです。

開催年月日	検討会
平成 27 年 10 月 30 日(金)開催	第 1 回　網走かわまちづくり検討会
平成 27 年 12 月 10 日(木)開催	現地見学会
平成 27 年 12 月 21 日(月)開催	第 2 回　網走かわまちづくり検討会
平成 28 年 01 月 29 日(金)開催	第 3 回　網走かわまちづくり検討会
平成 29 年 02 月 28 日(火)開催	第 4 回　網走かわまちづくり検討会
平成 30 年 01 月 16 日(火)開催	第 5 回　網走かわまちづくり検討会
平成 30 年 07 月 20 日(金)開催	現地見学会

■現地見学会

網走かわまちづくり検討会の各委員を対象に、下記のとおり現地見学会を実施しました。

日　　時：平成 30 年 7 月 20 日(金)14:00～16:30

見学場所：網走川下流(エコーセンター2000、中央橋、モヨロ貝塚館、新橋)、網走湖(呼人浦水質観測所)

エコーセンター2000 にて

中央橋左岸にて

モヨロ貝塚館にて

新橋左岸にて

新橋右岸にて

呼人浦水質観測所にて

■委員名簿

網走市　企画総務部 秋葉　孝博	網走市　建設港湾部 阿部　昌和	網走青年会議所 五十嵐　台樹	網走市　建設港湾部 石川　裕将
網走ちゃんぽん研究会 石原　基 （欠席）	網走サイクリング協会 井戸　達也	網走市観光協会 井上　範一	Forever 網走 上原　桃子 （欠席）
網走市　観光商工部 大西　広幸 （欠席）	網走青年団体連合会 北村　彰浩	網走セーリング協会 榊原　宏洋	網走商工会議所 佐藤　進介 （欠席）
みなとまちづくりマイスター 杉本　匡規　（委員長）	網走市　建設港湾部 高橋　勉	網走市　観光商工部 田口　徹	網走市　建設港湾部 立花　学
道東観光開発(株) 松島　昇 （欠席）	網走市　社会教育部 吉村　学 （欠席）		

（五十音順、敬称略）

現地見学会　要旨

日　　時：平成 30 年 7 月 20 日(金)　14:00～16:30
見学場所：網走川下流(エコーセンター2000、中央橋、モヨロ貝塚館、新橋)、網走湖(呼人浦水質観測所)
出 席 者：秋葉委員、阿部委員、五十嵐委員、石川委員、井戸委員、井上委員、北村委員、榊原委員、杉本委員、高橋委員、田口委員、立花委員　　計 12 名

網走川下流、網走湖の各見学場所において事務局(網走市、網走開発建設部)から現地の概要を説明し、現状に対し、委員から以下の発言があった。

(1)網走橋(ハード・ソフト施策の進捗状況について)
- 網走かわまちづくりの事業概要を説明する看板が設置されているが、利用ルートの案内看板の設置は、かわまちづくり事業がすべて終了してから行われるのか。それとも、各ボックスカルバートや取付道路が完成次第、随時行われるのか。
- 網走市で網走川沿いの屋外に Wi-Fi 施設を設置する予定とのことだが、Wi-Fi と利用ルート案内の看板が両方設置されることになるのか。

(2)中央橋(河川敷地占用許可の特例制度について)
- 河川敷地が特区(都市・地域再生等利用区域)に指定されれば、民間事業者等がオープンカフェ等の営業活動を行うことができるとのことだが、特区の指定にあたり、占用許可の申請はどこが行うことになるのか。また、占用料や許可期間も教えて欲しい。

(3)モヨロ貝塚館(みなとオアシス事業について)
- みなとオアシス事業の園地近傍の網走橋左岸下流に既設階段があり、利用している住民がいることから、網走橋から園地へのアクセス路をスロープに改良したら利用促進に繋がり、また、災害時の緊急避難用にも使えると思う。
- 第 5 回網走かわまちづくり検討会で議論があった「ネーミングによる網走かわまちづくりの PR」については、かわまちづくり事業の最終形を示した上で総称を公募していき、それが周知に繋がっていくのが理想的である。
- 網走かわまちづくり検討会で、網走かわまちづくりの総称を公募する際の要件・制約(キーワード等)を十分議論していくことが重要だと思う。

(4)新橋(網走川周辺の散策路について)
- モヨロ貝塚館からウライ施設までの区間と網走刑務所周辺の河川管理用通路を散策路コース(案)とし検討しているが、現時点では網走刑務所内は立入不可で引き返すのであれば、散策路を無理に新橋の上流で市道に接続しなくても良いのではないか。
- 網走川新橋の上流で散策路を市道に接続するのではなく、新橋の下流で散策路から市道に接続するのが利用面で有利なのではないか。

・川沿いの利用を考えるならば、市街地から網走川左岸を通り新橋を横断して、網走川右岸沿いの道にアクセスできるルートが良い。
・網走川新橋右岸上流の道路は交通量が多いが歩道がないので、新橋からアクセスする際は危険である。
・網走川新橋右岸下流に既設階段工があり、そこから自転車を上げ下ろしできれば、網走川沿いを周遊できるサイクリングコースとしての利用が可能となり、観光振興による網走川沿いの賑わいが期待できるのではないか。

(5)呼人浦水質観測所(かわまちづくり事業範囲の延伸について)
・呼人浦キャンプ場周辺は冬にワカサギ釣りで賑わうが、網走観光協会では、ワカサギ釣りで使用している管理小屋を常設したいとの意向があり、呼人浦水質観測所を活用することも考えられるのではないか。
・呼人浦水質観測所の前面が自然の斜路になっており、カヌーや SUP の利用に適していると思う。
・呼人浦水質観測所の敷地内に駐車場や管理小屋が整備されれば、カヌー等の定期的な利用に繋がるのではないか。
・天都山から大曲園地へ行くには道路を大きく迂回しなくてはならないので、アクセスが良くなれば大曲園地が利用しやすいと思う。
・呼人浦キャンプ場から呼人浦水質観測所までは国道 39 号線でしか移動できないが、水際を歩けたりボート競技時に伴走車が走れるような通路が整備されれば、これまで実現して来なかったボート競技の国際大会も実施できると思う。
・湖畔にある現在遊休施設となっている「ダイニング湖桜」の跡地を道の駅のような整備をし、河口にある道の駅流氷街道網走は「海の駅」、こちらは「湖の駅」として間を網走川が繋ぐようなストーリーで、網走かわまちづくり延伸の検討を進めていけたら良いと思う。

以上